

健康経営関連データ

項目		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 目標値	
健康増進 ・疾病予防	早期発見	定期・生活習慣病健診受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100%
		二次検査受診率	71.4%	71.4%	83.0%	100%
	健康増進	健康増進月間参加率(*1)	16.0%	18.4%	16.0%	20%以上
	女性の健康	子宮がん検診受診率	83.3%	82.7%	80.4%	85%
		乳がん検診受診率	94.9%	95.7%	91.8%	95%
喫煙	喫煙率	22.7%	18.0%	17.6%	16%	
重症化予防	健康診断有所見率	65.5%	64.5%	63.3%	-	
	産業保健職との面談率	82.7%	76.3%	86.0%	100%	
	健康管理票提出率(*2)	100.0%	76.1%	82.9%	100%	
心身の健康保持増進	欠勤率(*3)	0.56%	0.63%	0.60%	-	
	ストレスチェック実施率	98.5%	98.4%	98.6%	100%	
	ストレスチェック高ストレス者率	7.3%	9.9%	10.4%	-	
就業状況	総労働時間	1,981時間	1,990時間	2,015時間	-	
	平均有給休暇取得日数	16.9日	17.5日	17.9日	-	
生産性	ワーク・エンゲイジメント(*4)	2.84	2.79	2.79	-	
	回答率 (回答者数)	98.5% (2,455人)	98.4% (2,493人)	98.6% (2,469人)	100%	
	プレゼンティーズム損失割合(*5)	-	-	21.8%	-	
	回答率 (回答者数)	98.5% (2,455人)	98.4% (2,493人)	98.6% (2,469人)	100%	
	アブセンティーズム損失日数(*6)	-	-	別表参照	-	
回答率 (回答者数)	98.5% (2,455人)	98.4% (2,493人)	98.6% (2,469人)	100%		

(*1)社員一人ひとりが自身のライフスタイルを見直し、疾病の予防・健康増進につなげる機会とするため、例年10-11月を健康増進月間とし、各種施策を実施している。

(*2)健康管理票：有所見者の治療状況の確認をするために使用する。

(*3)社員の延べ勤務日数に対する延べ欠勤日数の割合（欠勤による総喪失日数/総労働日数）

(*4)新職業性ストレス簡易調査のワーク・エンゲイジメント尺度で測定（最大4.0）

(*5)健康経営評価指標の策定・活用事業 成果報告（東京大学政策ビジョン研究センター・健康経営研究ユニット）に基づき、「病气やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間の自身の仕事を評価してください。」に対して0~100%を11件法にて回答した割合を100%値から差し引いた割合により評価。

(*6)健康経営評価指標の策定・活用事業 成果報告（東京大学政策ビジョン研究センター・健康経営研究ユニット）に基づき、「昨年1年間に、自分の病气やけがなどの体調不良で何日仕事を休みましたか？」に対して0~365日を10件法にて回答したものを評価。

別表：アブセンティーズム損失日数

